

イスラエル企業と共にイノベーションを起こそう

ジャコーレ(株) イスラエル代表 兼 COO/CIO ヨニー・ゴラン氏

イスラエルの産業の特徴

イスラエルの文化はポジティブ思考です。弱点としては、マーケットがないことがあります。それはアドバンテージでもあり、ディスアドバンテージでもあります。日本ではスタートアップをつくってもマーケットがあるので、少しずつお客さんが付けば、リターンキャピタルがつかれます。企業は安定し、上場ができます。上場できれば開発などにもっと力を入れることが可能になります。そしてグローバルで戦うことができます。

イスラエルはマーケットがないので、このような手順は踏むことができません。売り上げを上げることが難しいので投資のお金が必要となります。ですからエンジェルとか VC とかが必要です。そして M&A で会社を大きくしていきます。大企業に育て上げた経験も少なく、ベンチマークできる指標も少ないから、会社をつくったら買収することが最も簡単です。マーケットがないので、カスタマー (C) のところの情報が少ないわけですから、技術の方だけ特出する傾向にあります。例えば、軍隊で培ったものから技術をつくるということなどです。

イスラエルの企業は若くて、日本と比べて企業社会の歴史の厚み(コーポレートメモリー)がないのです。スタートアップ時に 3 人くらいから始めて途中で CTO が抜けてしまったら、その会社はだいたいなくなってしまう。日本の場合は歴史があるので、CTO が抜けても次の人が出てきて存続することができます。そこは日本にアドバンテージがあると思います。

それはグローバル企業の持つ強みでもあります。グローバル企業はいろいろなマーケットに入っています。M&A にフォーカスするのであれば、大企業はイスラエル企業を買収することができます。アメリカの企業はそこが得意です。最初に小さい金額を入れて、株は要らないと言います。欲しいものは情報です。そして情報を得た後、その企業が上手くいくとすぐを買収します。買収によるインテグレーションは簡単です。200 人の企業を買収すると企業同士の文化の統一は難しいことですが、会社の人数が少ない早い段階でプロダクトを買うのであれば簡単です。しかも価格も低いのでその後の積極的な投資につながっていきます。

大きな金額での買収はまだリスクも伴いますが、小さな企業のうちに買えばリスクも小さく金額も安く済みます。イスラエルは国も企業も若く、早めに動くマネジメントができます。また、できるだけ早く技術を世に出したいと思っています。

なぜイスラエルはハイテックスタートアップ国家なのか

Thinking Outside of The Box (常識にとらわれない): ボックスがないとアウトサイドの考えができません。イスラエルは結構ボックスが多いです。国をつくった時に一番初めにあったボックスは「水」です。80%が砂漠という環境ですので、水を生み出す技術や汎用性などを研究し開発してきました。

もう一つはセキュリティです。イスラエルは周りの国々との関係からいうとセキュリティの国です。そこから画像認識や AI、データ判断などの技術が生まれました。パレスチナとの関係からも、人の出入りのチェックの必要があって、画像認識ソフトが生まれた。これは人間関係のセキュリティとなります。

Enjoying Problems: 高い問題解決意識を皆が持っています。軍隊では新しい課題が日々生まれます。そこから課題のアプローチの仕方を覚えていきます。ですから、目の前の課題を楽しんで行うという意識が生まれます。

Surviving Instinct: 生き残る力が強いということです。そのために動きます。情報がなくても先に動きます。そして、これはスタートアップの精神でもあります。95～98%が潰れてしまうのは、まず挑戦し、早めに動いてダメなら潰すということです。

Risk Taking: イスラエルでは会社をつくるのはそれほどハードルは高くありません。リスクを取ることを恐れないという文化があります。

Debate Culture: イスラエルでは毎週金曜日には家族が集まってご飯を食べますが、そこでは喧々諤々皆が意見を言い合います。日本人から見たら、喧嘩をしているように見えるようです。ディベートをするということを通じて、自分の考えを皆にわからせるようにするという訓練が日常で培われています。

Sharing & Communication: 生き残るためにはコミュニケーションが必要です。そして信頼関係を重視します。コミュニケーションを図ることによって信頼関係を築きます。

Stress & Failure: 日本と違って、失敗を恐れない。軍隊に入ってからストレス判断を勉強します。日本は平和すぎるので、ストレスに弱いのかもしれません。

Low Hierarchy: 上下関係が少ないです。目上の人であつてもどンドン意見を言うし、気を遣いませんからストレスにならないと思います。No Hierarchy ではありません。軍隊には Hierarchy はもちろんあります。日本は国の歴史が長いので、ヒエラルキーが重要となっています。イスラエルは国ができて間もないので、急成長のためには、フラットコミュニケーションと信頼が必要とされました。嘘をつく信用されません。ユダヤ人は世界中に散らばっていますし、つながりが深いので、商業(コマース)が得意で繁栄しました。そこには信頼がないと成り立ちません。ですから商業と信頼はフラットコミュニケーションが必要です。

ヒエラルキーが存在しないので開発スピードも速い。AT&T がイスラエルの会社を買収した時の話です。技術部門のミーティングで技術を見せたかったのに、AT&T は技術の情報が欲しいだけでした。でもイスラエル企業はそういう局面で、1 日で機材と装置を揃えて、技術部門だけでなくトップに向けてプレゼンの場を設けて実際の技術を見せるところまでこぎつけたのでした。そして半年後に買収が成立しました。